

三重ボランティア基金助成事業要項 (3次募集)

1. 【目的】

この要項は、公益財団法人三重ボランティア基金が、定款第4条に定める助成事業を行うために、必要な事項を定めることを目的とする。

2. 【助成事業】

- (1) ボランティア団体基盤強化助成
- (2) ボランティアセンター基盤強化助成
- (3) 災害時ボランティア活動推進基盤整備助成
- (4) 自立を励ます会への助成
- (5) 子ども居場所づくり活動支援助成（運営費・環境整備費）
- (6) 生きづらさをかかえる方の居場所づくり活動支援助成（運営費・環境整備費）

3. 【実施細目】

(1) ボランティア団体基盤強化助成

ア. 助成金の目的

全ての県民が、家庭や地域社会において、思いやりと連帯意識に支えられ明るく、生きがいのある生活をおくることができる福祉社会の実現のため、ボランティア活動がいきいきと展開されるよう支援するものである

イ. 助成対象者

三重県内の社会福祉協議会が設置するボランティアセンター等にボランティア団体として登録されており、ボランティア団体として、福祉の向上を目的とした活動が、計画的・継続的に行われていること。

ウ. 助成対象経費

福祉活動を目的としたボランティア団体の基盤強化を図るための器材・器具に必要な費用

エ. 不承認事項

- ①会の活動内容が構成員の相互扶助的な活動である場合
- ②申請する器材が、団体の基盤強化とならない場合
- ③活動が学校のクラブ部活動の一環であるの場合
- ④活動団体の整備すべき器材の購入
- ⑤他の団体の補助を受けている場合
- ⑥繰越金が助成基準額を超えている場合

ただし、繰越金については用途を確認したうえで審査に諮り、活動を継続・発展させるために必要と判断した場合は助成の対象とする。

オ. 助成額

1 団体 20 万円以内（ただし、1,000 円未満切り捨て）

カ. 応募締め切り

5 年 1 月 13 日（金）必着

キ. 応募方法等

ボランティア団体として登録している社会福祉協議会に『助成金交付申込書』を提出し、社会福祉協議会の推薦を受けること。

ク. 必要書類

①見積り書 ②前年度の収支計算書 ③当該年度の収支予算書

ケ. 選定方法及びその結果

選定は、運営委員会において書類審査を行う。

選定結果については、登録先の社会福祉協議会を通じ文書をもって通知する。

（2）ボランティアセンター基盤強化助成

ア. 助成金の目的

全ての県民が、家庭や地域社会において、思いやりと連帯意識に支えられ明るく、生きがいのある生活をおくることができる福祉社会の実現のため、ボランティア活動がいきいきと展開されるよう支援するものである。

イ. 助成対象者

市町社会福祉協議会が設置するボランティアセンター

ウ. 助成対象経費

福祉活動を目的としたボランティア団体が活動に必要な器材であり、ボランティアセンターに設置することで多くのボランティア団体が有効に活用できる器材（共有器材）

エ. 不承認事項

①申請する器材が、ボランティア活動に必要と判断できない場合

②社会福祉協議会の整備となるような器材

オ. 助成額

1 団体 20 万円以内（ただし、1,000 円未満切り捨て）

カ. 応募締め切り

5 年 1 月 13 日（金）必着

キ. 応募方法等

『助成金交付申込書』と必要書類を提出すること。

ク. 必要書類

①見積り書

ケ. 選定方法及びその結果

選定は、運営委員会において書類審査を行う。

選定結果については、社会福祉協議会を通じ文書をもって通知する

(3) 災害時ボランティア活動推進基盤整備助成

ア. 助成金の目的

災害時に災害ボランティアセンターが設置された際に、被災した人々を支援するボランティア・市民活動が迅速かつ円滑に展開されるための備品整備と、そのことによる平時の防災意識の向上を目的とする。

イ. 助成対象者

三重県内の市町社会福祉協議会が設置するボランティアセンター

ウ. 助成対象経費

災害時の緊急救援活動や支援活動が迅速かつ円滑に展開できるよう、災害ボランティアセンター等の基盤強化を図るための資機材の購入経費とする。

エ. 不承認事項

- ①申請する器材が、ボランティア活動に必要と判断できない場合
- ②社会福祉協議会の整備となるような器材

オ. 助成額

1市町30万円以内（ただし、1,000円未満切り捨て）

カ. 応募締め切り

5年1月13日（金）必着

キ. 応募方法等

『助成金交付申込書』と必要書類を提出すること。

ク. 必要書類

- ①見積り書

ケ. 選定方法及びその結果

選定は、運営委員会において書類審査を行う。

選定結果については、社会福祉協議会を通じ文書をもって通知する。

(4) 自立を励ます会への助成

ア. 助成金の目的

児童養護施設から就職や進学により巣立つ児童を激励することを目的として、支援するものである。

イ. 助成対象者

三重県児童養護施設協会

ウ. 助成対象経費

激励会の開催費用の一部

エ. 助成額

5万円以内

オ. 応募締切り

5年3月31日必着

カ. 応募方法

『助成交付申込書（請求書）』の提出

キ. 選定方法及びその結果

理事会により決定し、文書をもって通知する。

（5）子ども居場所づくり活動支援助成

ア. 助成目的

子どもが、地域社会において思いやりと連携意識に支えられ、安心して生活を送ることができる福祉社会の実現のため、居場所づくりに取り組むボランティア活動を支援する。
※令和4年度から3年間の重点助成として実施します。

イ. 助成対象者

三重県内の社会福祉協議会が設置するボランティアセンター等にボランティア団体として登録されており、子どもの居場所づくりを目的とした活動を行うボランティア団体。

例) ・子ども食堂等で食事や食材を提供する団体

- ・学習習慣の定着や基礎的な学力向上のために、自主学習を支援する団体
- ・その他、家でも学校でもなく子どもが気軽に集える場を運営する団体等

ウ. 助成対象経費

ボランティア団体が助成対象事業に掲げる活動に要する経費（対象費目はHP参照）

エ. 助成額

運営費：1団体 10万円以内 ただし、1,000円未満切り捨てとする。

環境整備費：1団体 50万円以内 ただし、1,000円未満切り捨てとする。

なお、運営費と環境整備費は同時に申請することができる。

オ. 応募締め切り

5年1月13日（金）必着

カ. 応募方法

ボランティア団体として登録している社会福祉協議会に『助成金交付申込書』に必要書類を添えて提出、社会福祉協議会の推薦を受けること。

※今年度助成決定した団体を除く。

キ. 必要書類

①見積書 ②前年度決算書 ③当該年度予算書

ク. 選定方法及びその結果

選定は、書類審査を行い決定する。結果については、登録先の社会福祉協議会と

申請団体に事務局より文書をもって通知する。

(6) 生きづらさをかかえる方の居場所づくり活動支援助成

ア. 助成目的

様々な課題により生きづらさをかかえる方とその家族が地域社会において思いやりと連携意識に支えられ、安心して生活をおくることができる福祉社会の実現のため、居場所づくりに取り組むボランティア活動を支援する。

※令和4年度から3年間の重点助成として実施します。

イ. 助成対象者

三重県内の社会福祉協議会が設置するボランティアセンター等にボランティア団体として登録されており、子どもの居場所づくりを目的とした活動を行うボランティア団体。

例) ・不登校に悩む子どもや家族が気軽に集まる場を提供する団体

・生きづらさをかかえる子どもや家族に、学習や相談できる場を提供する団体

ウ. 助成対象経費

ボランティア団体が助成対象事業に掲げる活動に要する経費（対象費目はHP参照）

エ. 助成額

運営費：1団体 10万円以内 ただし、1,000円未満切り捨てとする。

環境整備費：1団体 50万円以内 ただし、1,000円未満切り捨てとする。

なお、運営費と環境整備費は同時に申請することができる。

オ. 応募締め切り

5年1月13日（金）必着

カ. 応募方法

ボランティア団体として登録している社会福祉協議会に『助成金交付申込書』に必要書類を添えて提出、社会福祉協議会の推薦を受けること。

キ. 必要書類

①見積書 ②前年度決算書 ③当該年度予算書

ク. 選定方法及びその結果

選定は、書類審査を行い決定する。結果については、登録先の社会福祉協議会と申請団体に事務局より文書をもって通知する。